

	5月1日現在	前月比
男	14,071	-16
女	14,197	-8
計	28,268	-24
世帯数	6,215	+7



さわやかな風を切って

5月3日、八郷公民館から板敷山大覚寺を往復する全長23キロのコースで、町民サイクリング大会が行われました。

大会は、町のサイクリング連盟と教育委員会の共催で開かれたもので、小中学生や一般の方約50名が参加しました。

当日は、天気にめぐまれてさわやかな日となり、山の若葉も美しく各所では田植風景も見られる中、全員元気にサイクリングを楽しみました。

今月号のごあんない

総合運動公園建設事業始まる	2～3 P
着々進む町道整備	3 P
みんなの公民館、文化財散歩	4 P
戸の内地区簡易水道完成	5 P
結婚相談はお気軽に	5 P
明るい窓	6 P
健康メモ、わが家の味、くらしの知識	7 P
お知らせ、やさと文芸	8 P

酒飲むと 車は武器に早がわり

瓦会小6年
浅野正男

総合運動公園建設事業始まる

だれもが楽しめる施設をめざし

野田地内9haに建設

工事の始まった多目的広場



崇神天皇の皇子、豊城入彦尊の陵といわれる丸山古墳や英霊の祭られている殉国の碑がある高友山。町では、この山の北側野田地内に、町民のいこいの場となる「総合運動公園」を建設するため、九ヘクタールの用地を確保し、このほど第一期工事に着手しました。工事は年次計画で進め、できるだけ早く全施設を完成したい考えです。

今年度は町民プールを建設

昭和五十二年度に着工した多目的広場は、軟式野球場二面のほか、二百メートルトラップや砂場などの陸上競技場、各種球技用の施設を整備し、今年秋ま

では完成します。

今年度は、町民プールの建設に着手します。町民プールは、二十五メートルプールと幼児用プールを併設して建設し、プールサイドを広くとり、日光浴などがゆつくりできるようにします。また、幼児用プールにはウォーターシュー트를取付けます。

町民だれもが

楽しめる施設に

総合運動公園は、多目的広場や町民プールのほか、テニスコート、軽スポーツもできる芝生広場、管理棟を兼ねたクラブハウス、体育館、武道館、弓道場、児童遊技施設、サイクリング道、遊歩道などを建設し、桜やつつじなども植栽して公園的な機能も果たすよう整備されます。

この公園が完成すると、スポーツ活動ばかりでなく家族づれのピクニック、サイクリング、散歩など、子どもからお年寄りまで楽しめる施設になります。

施設利用には

一部使用料を徴収

みなさんに気軽に利用していただくため、町では、できるだけ無料で使用できるようにする考えですが、施設の維持管理のため、町民プールなど一部の施設では使用料をいただくことに

総合運動公園建設の着工にあたって

私は、町長就任以来「緑にとけ込んだ健康で明るい調和のとれた豊かな町づくり」を基本理念とし、社会、生活環境の整備を重点施策の柱として、理想郷「八郷町」の建設を積極的に推進しておりますが、これらの一環として、日常生活に密着したスポーツ活動をとおして健康を増進し、地域の連帯を深めながら心の豊かな人づくりをめざした、生涯スポーツの場となる施設の整備拡充が必要であると考えております。

その一つとなる総合運動公園の建設は、町における長い間の懸案でありましたが、今春、土地所有者各位の御理解と御協力をいただきまして、由緒ある高友山の北側野田地内に九ヘクタールの用地を確保

なります。しかし、父兄同伴の幼児については、プール使用も無料にする考えです。利用方法や使用料などの詳しいことは、決定次第お知らせします。

今後の建設計画

昭和五十四年度に芝生広場、

保し、このほど第一期工事に着手することができました。これもひとえに町民各位の御支援、御協力の賜と深く感謝申し上げる次第であります。

総合運動公園は、各種の競技、球技ができる多目的広場をはじめ、町民プール、テニスコート、体育館などの施設を建設し、町民のみなさんのいこいの場、ふれあいの場としても利用できるよう十分配慮したいと思っております。

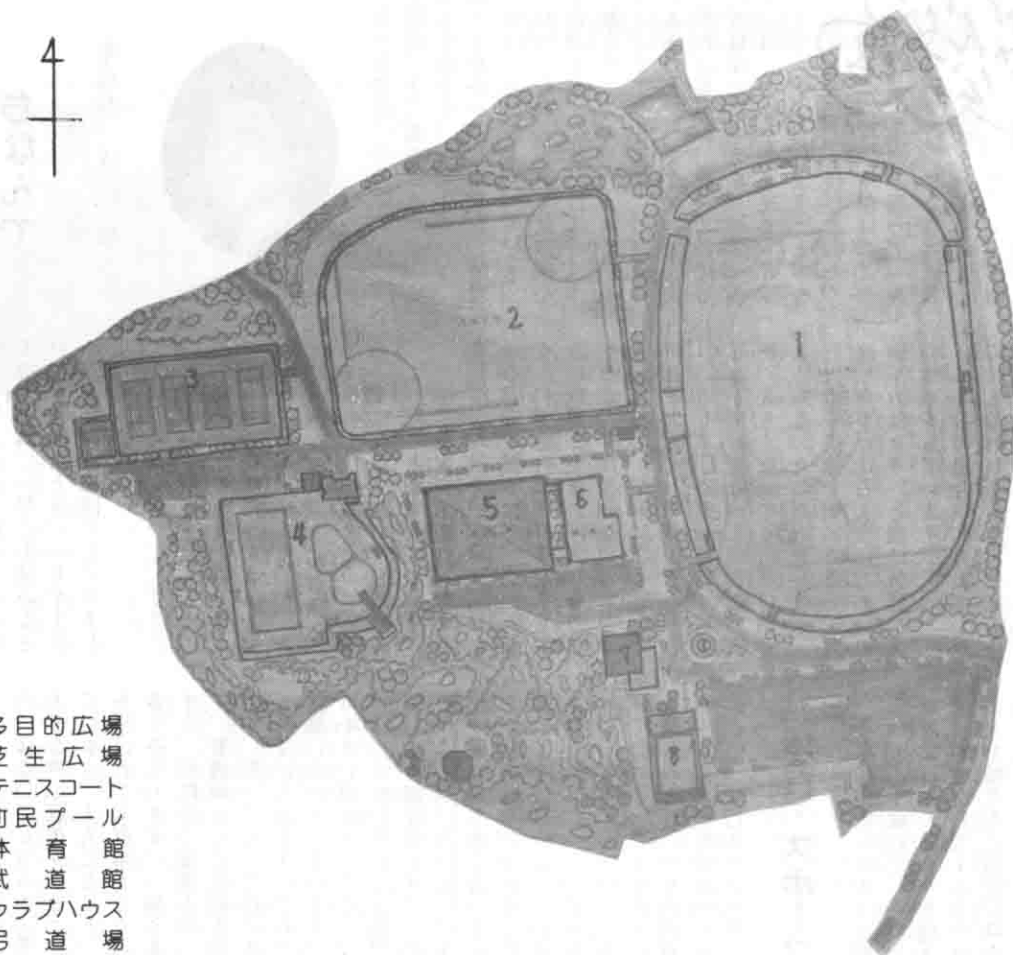
しかし、この公園建設には膨大な資金を必要とします。で、年次計画により、国、県の援助を受けながら、早期完成のため努力する所存です。で、今後ともなお一層の御協力をお願い申し上げます。

町長 岩 本 佳 之

五十五年度にテニスコート、五十六年度にクラブハウスの建設を予定しています。

体育館、武道館、弓道場、遊歩道、サイクリング道、児童遊技施設などの建設は、五十七年度以後になります。

なお、クラブハウスには合宿などに利用できるよう、宿泊施設を整備する予定です。



- 1 多目的広場
- 2 芝生広場
- 3 テニスコート
- 4 町民プール
- 5 体育館
- 6 武道館
- 7 クラブハウス
- 8 弓道場

総合運動公園計画図

着々進む町道整備

芦穂七号線は今年度中に完了

生活の基盤である道路の整備は、柿岡から吉生を経由して小幡へ通じる、芦穂七号線の改良工事が今年度中に完了。湯袋から風返し峠へ通じる湯袋線の改良にも着手するなど、着々と進んでいます。

昨年度は、町道整備に四億二千六百七十八万五千円の事業費を投入し、改良工事三十九路線（延長一五、三〇八・二メートル）、舗装工事二十路線（延長一一、一五四メートル）、排水工事（延長二、一八五メートル）のほか、舗装補修工事九路線、災害復旧工事十五ヶ所なども実施しました。

今年度は、芦穂七号線の改良（七二〇メートル）、舗装（二、二〇〇メートル）工事、湯袋線の改良工事（三三〇メートル）のほか、改良工事五十二路線（延長二四、三〇〇メートル）、直営舗装工事十五路線（延長三、〇三九メートル）、請負舗装工事十九路線（延長一〇、〇一九・五メートル）、排水工事十九ヶ所（延長二、二四六メートル）などを実施する予定です。

今年度整備を予定している主なものは次のとおりです。

道路改良工事

▽柿岡線（一、一〇〇M）▽柿岡団地・吉生小線（八〇〇M）▽高友・百目鬼線（四〇〇M）▽湯袋巡環（二〇〇M）▽小倉・籠田線（五〇〇M）▽両桁・山寺支線（一、〇〇〇M）▽部原・上野田線（五〇〇M）▽瓦谷・石岡線（一、〇〇〇M）▽園西・山崎線（五〇〇M）▽全龍寺池線（三〇〇M）▽戸の内・下林線（七〇〇M）▽中央公民館入口（二〇〇M）▽その他四十路線（二七、一〇〇M）

舗装工事

▽月岡・下青柳線（五〇〇M）▽戸の内・里線（三三・五M）▽西久保・上坪線（四二・七M）▽上根・山口線（二八・二M）▽新谷巡環（三八・七M）▽鯨岡・柿岡線（八二・〇M）▽猪内・大塚線（七七・六M）▽園西・張間線（四一・五M）▽園西・東山崎線（一、三七・五M）▽佐久巡環（五一・八M）▽弓弦巡環（五一・三M）▽小山田巡環（八一・八M）▽北郷・笛田線（六八・〇M）▽白幡・小堀線（五二・九M）▽部原巡環（三一・八M）▽村子・鯨岡線（二五・六M）▽その他十八路線（四、〇九八・八M）

オアシス運動に

ちなんで

東成井 成田 敏子



我が家では、十八歳が頭に、十四歳、十二歳の三人の子供と五人家族です。皆大きくなって親の手がからなくなり、健康で明るい毎日をおくっています。私は、教育については無関心な親ですが、これだけはと思って教えたことが、いま考えてみると、オアシス運動につながりがあつたと思います。

それは長男が三歳のころでした。寢床で目をさまし、きよきよとしていた顔を見て「おはよう」と声を掛けました。

子供はにこっと笑って「おはよう」と言ってくれました。又、洋服のボタンを閉めてあげながら「ありがと

う」と言ってやりました。子供もまねをして「ありがと」と頭を下げました。夜なかなか休まない子供に「早くお休みなさい」と言ったとき、「おやすみ」と言いながら布団にもぐりました。

それから、毎日「おはよう」「おやすみ」の言葉を、「何かの一つ覚え」とたとえが有りますように、気軽に言うようになり、先に入つたと言うと喜んで入つては「お先ありがと」と言うようになり、我が家の人気者になつたことを覚えています。やがて長女が生まれ、お兄さんになつた気分、妹と同じような言葉で話かけて、自然と長女も口ずさむようになりました。次に次男が生まれ三人になりましたが、やはり同じように見よう見まねで、気軽に言うことができました。

こうして、小さいころ、可愛らしい顔を見ながら言つた言葉が、大きくなつても自然に出るようになったのだと思います。三人の子供達も朝になると、友達に声をかけるように、めいめい「おはよう」と親に気軽にあいさつをしています。「一日の出会いはいさづから」と言われるように、家の中は明るくにぎやかになります。これを家の中だけでなく、誰にでもはつきりできるように話合

つています。

それに大事なことで、返事をするのが案外忘れられていたのではないのでしょうか。家では、大きな声で返事することにしています。大人になると、名前を呼ばれても返事をしない人が多くみられます。一例をあげますと、病院等で順番を待っていて、看護婦さんに名前を呼ばれても、黙って入って行く人が多く見受けられます。これでは非常識になつてしまいます。返事は小さい頃ばかりでなく、何歳になつても「はい」と返事をし、気持ちよく話を交わすことのできるよう心掛けたいものです。

子ども達も働く喜びを知るため、朝晩仕事の分担をして毎日やつて学校にかよっています。きょうも又、「いつてきます」「いつてらっしゃい」「気をつけてね」の一言を忘れずに……。親しみと思いやりの言葉を忘れず、明るい社会をつくるために頑張つて行きたいと思っています。

体育・スポーツ講習を受講したい方へ

今年の体育・スポーツ研修事業は、二十歳以上(一般)の方を対象に次のとおり実施されます。参加を希望する方や詳しいことを知りたい方は、社会教育課(電話三一〇二七三)へご連絡ください。

○スポーツ指導員養成講習会

文化財散歩

〈県指定有形文化財〉

宝篋印塔



半田にある宝篋印塔(ほうきょういんとう)は、桃山時代の作と思われ、総高が一・五メートルである。材質は花崗岩で、基礎、塔身、笠、相輪が当初のまま完全に残っている。相輪が特に大きく、隅飾突起が馬耳状でなくむしろ蔵手(こぶし形)であり、地方独特の形で、仕上げは荒たきである。宝篋印塔とは、本来、仏舎利と宝篋印陀羅尼を納める塔であつたが、供養塔、墓碑塔として建てられるようになった塔である。

指定年月日 昭和四十九年三月三十一日

者講習会 十月七日～八日(一泊二日)

九月二日～一月七日(九日間)

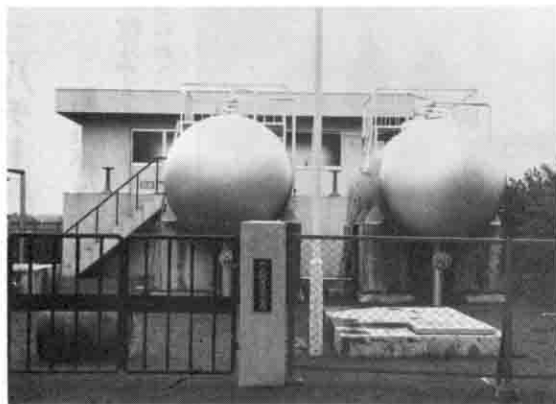
〇レクリエーション指導者講習会 七月二十二日～二十三日(二泊二日)

〇レクリエーション指導者養成講習会 十一月二十四日～二十六日(二泊三日)

〇高齢者レクリエーション指導

〇オリエンテーリング指導者講習会 一次八月六日～八日(二泊三日) 二次二月初旬(開催場所)

〇笠松運動公園(スポーツ指導員)



配水場（手前が圧力タンク）

加入率は、地区内三百七十三戸のうち加入戸数三百五十三戸で、九十四・六パーセント。一戸当りの負担金は六万五千円です。

総事業費は一億六千五百七十九万円で、財源の内訳は、国庫補助金五千四百七十九万三千円、県補助金八百二十一万九千円、地方債（国民年金積立金還元融資）七千三百九十万円、町一般財源五百二十万二千円で、残り

戸の内地区簡易水道完成

今年度は片野地区で着工

町普及率は37.2パーセントに

昭和五十一年度から二ヶ年の継続事業により進めていた戸の内地区簡易水道事業が、このほど完成し、下林、飯塚、戸の内、南山崎、園西、張間の六地域の家庭に、五月から衛生的な水が送水されています。

戸の内地区簡易水道は、今までに建設された簡易水道の送水方式である、高架タンクなどによる自然圧力を利用したものと異なり、最新鋭の機械設備と圧力タンクによる送水方式で、停電時には自動発電装置で発電し、いつでも送水できる施設が設置されました。また、万一の火災に備え、地区内二十六ヶ所に消火栓も設置され、初期消火に利用できるようになっています。

結婚相談はお気軽に

昨年度は三五組を縁結び

町農業後継者結婚対策協議会では、結婚適齢期の後継者をかかえ、配偶者をさがしている農家の方によい相手を紹介しようとして、結婚相談所を開設しています。

今年度は、町社会福祉センターにおいて八月二十四日、九月二十二日、十月二十四日、十一月二十四日、十二月二十二日、一月二十四日、二月二十三日、三月二十三日の八回にわたって、午前九時から十二時まで開設します。

の二千二百九十四万五千円がみなさんの負担金によるものです。町では、水不足を解消し、衛生的な飲料水を供給するため、年次計画により、簡易水道の普及を推進しており、昭和五十四年度完成予定で片野地区へ、昭和五十五年度から瓦会地区へ建設します。町内全域で建設が完了するのは、昭和七十年ころになる予定です。

なお、町内の簡易水道普及率は、戸の内地区の完成により三十七・二パーセントになり、片野地区が完成すると約五十パーセントになる見込みです。

結婚相談員氏名

住所	氏名	電話
長堀	谷田部 恒雄	3-0773
柿岡新宿	中村 はる	3-0070
須釜	島田 茂	3-3010
細谷	海老沢 てい	3-3301
上根	菊地 秀雄	3-8183
小屋	足立 弥三郎	3-0811
中戸	大岡 正一	3-2699
大塚	前沢 吉太郎	3-2832
太田	友部 広吉	3-2817
瓦谷	沼口 辰之助	3-2433
小塩	比氣 新一郎	3-2334
布野	奥村 重雄	3-2328
小堀	富田 文造	6-9226
東成井	千葉 守重	6-8463
東山崎	鈴木 文十郎	6-0373
片岡	萩原 とく	3-1810
根小屋	関口 善次郎	3-1517
嘉良寿理	島田 作一	3-1766
川又	川又 亥之助	3-3383
半田	関 統郷	3-4428

なお、同協議会では、町内ばかりでなく広い範囲からふさわしい人を紹介するため、石岡、千代田、出島などの隣接市町村の相談員さんとも交流を行っています。

おり、昨年度は後継者十八組を含め三五組のカップルを誕生させています。

結婚相談についての詳しいことは、役場の農地課（電話三一〇一一内線六三）へ。



三八チーム五七〇人が腕を競う

町長杯は内宿、会長杯は青柳が優勝

四月二十三日、二十九日の両日になつて、八郷公民館グラウンドと柿岡中グラウンドを会場に、お父さんソフトボール大会が開かれました。

大会には、三八チーム約五百七十人が参加、町長杯、ソフトボール連盟会長杯をめざして熱戦を展開しました。

成績は次のとおりです。
 〈町長杯〉 優勝 内宿 準優勝 東筑波 三位 林ニュースター及び小幡おはよう
 〈会長杯〉 優勝 青柳 準優勝 大塚ソフトクラブ 三位 芦穂クラブ及び長堀



高友山はつつじも楽しめます

四月は花の季節。花見に行った方も大勢いることと思います。高友山にも、花見の人たちが大勢訪れました。高友山には、桜のほかつつじもたくさん植えられており、つつじも楽しめます。

殉国の碑周辺は、遺族会などの人たちによって掃除され、きれいな小公園になっています。丸山古墳などの見学をしながらお子さんづれのピクニックはいかがですか。



新入学児三七五名に

梅の苗木が贈られる

入学式の四月六日、町内十二小学校の新入学児三百七十五名に、県の木である梅の苗木が一本ずつ贈られました。

この梅の苗木は、子どもたちが自然に親しみ、郷土を愛する心を深めることを願って、八郷町緑化推進会議が贈ったものです。



七四歳・自転車で八〇〇キロの旅

鯨岡の谷萩さん今度は瑞巖寺参り

昨年、自転車で県下九十二市町村行脚（約二千キロ）を行った鯨岡の谷萩貞次（74）さんが、今度は往復約八百キロある、松島の瑞巖寺参りに挑戦。四月十五日午前六時に自宅を出発、十七日に瑞巖寺に参拝、二十日の午後六時十八分に自宅着という、五泊六日の日程で無事計画を達成しました。

谷萩さんは、自転車に乗るのが好きで、年に数回は霞ヶ浦一周など百キロ以上の遠乗りをするそう、でも上曾峠ぐら



園部青年団で奉仕活動

四月二日、園部青年団の人たち三十名が、園部地区公民館やその周辺の清掃を行いました。

■ 寄贈

吉生小へサイネリヤ十鉢

吉生 須藤 一夫



おしらせ

交通事故でお悩みの方はお気軽に

交通事故相談所をご利用ください

解決を長びかせたくない交通事故。しかし、損害賠償や慰謝料、示談、保険の交渉などでお悩みの方も多いと思います。不幸にも交通事故にあわれ、悩みをお持ちの方は、県の交通事故相談所をお気軽にご利用ください。相談所では、専門の交通事故相談員が無料で指導助言を行っています。

詳しいことは、県南地方交通事故相談所（電話〇二九八二二一八五一内線二〇一）へお問い合わせください。相談所は次のとおり開設しています。

〇県南地方交通事故相談所
〇場所 土浦市真鍋五一七一二六（県南合同庁舎二階）
〇相談日 月曜日・土曜日（祝

祭日は除く）
〇時間 午前九時～午後五時（土曜日は十二時まで）
〇巡回交通事故相談所

〇場所 石岡市民会館
〇相談日 昭和五十三年度は、毎月第三金曜日（九月は一日）

〇時間 午前十時～午後四時
〇相談を受ける場合は、交通事故証明書、その他事故発生の日時、場所、収入、治療日数（費用）、損害の状況などが確認できる資料を持参してください。

なお、県南地方交通事故相談所では、毎週水曜日の午後一時から四時まで顧問弁護士の相談にも応じています。

スポーツ少年団員募集

地域ぐるみで
青少年の健全育成を

八郷剣道スポーツ少年団（有明中学校区）、小桜スポーツ少年団（小桜小学校区）、つくばねスポーツ少年団（主に柿岡小学校区）では、団員を募集しています。入団できるのは小学生

以上の高校生までの男女です。入団を希望する方は、次へ連絡してください。

▽剣道スポーツ少年団

有明中学校（電話三二四〇五）

スポーツ少年団とは、少年たちの団員、青年のリーダー、成人の指導者、親や地域住民の組織する母集団によって構成され、少年たちが自ら

由時間に、

スポーツ少年団とは

小学校区単位、部落単位

地域社会でスポーツを中心とした幅広い活動を行っている団体です。

この少年団の目的は、青少年の健全育成のため、母体と

で結成を希望する場合や詳しいことの問い合わせは、教育委員会社会教育課（電話三二〇二七三）へご連絡ください。

気象ひとくちメモ

六月は初夏から真夏への移り変わりの季節です。一年中で一番日が長く、日射も強くなりま

の活動にともなう大雨の被害や降ひょうなどがあり、かびが生えやすくなります。

◎梅雨

梅雨前線の北側に入ると冷涼な天気となり、時にはひどく冷えこみます。南側ではむしろ暑くなり、南から湿った暖かい空気が勢いよく流れこむと前線が活発になって豪雨が降りやすくなり、梅雨末期には、毎年大雨による被害がでています。



短歌

吉田 次郎 選

試歩の道静かに行けば野の涯に聳えて見ゆる春の筑波嶺
庭隅の紅梅の咲く頃なりし夫の命日四度を迎う

母子家庭の吾を守らせと亡き夫の墓に今朝切りし花を手向くる
中戸 浅野千重子

俳句

滝田 玉水 選

若き娘のはずみし電話花前線
はんのりと白き石かな臍月
夕映えの丘に亡き姉しずもれる
小幡 鬼沢 翠 柳
小幡 塚谷 きり

俚謡

大木 嶺月 選

苦学しながら得た卒業を母に報せる今日の幸
苦労重ねて支えた柱持った世帯の力瘤
卒業目出度就職きまり気分明るい母子家庭
戸の内 白田 敏子
月岡 山田 紫影